トピック（テーマ）			小山久左衛門
ねらい			江戸時代、小諸藩の御用商人であった店をもとに、明治中期になって器械製糸を創業し、佐久地域最大の製糸場に育てた小山久左衛門を知る。
キーワード			酢久　小山一族会　純水館　依田社　小山邦太郎　小山敬三　　高橋平四郎　　澁澤榮一　　下村亀三郎　　工藤善助　　小山房全
概要を知るためのツール	1	書名	信濃蚕糸業史　上巻
		著者名	江口善次　日高八十七／著
		出版社	大日本蚕糸会信濃支部
		出版年	1937
		内容紹介	人物編の47に小山久左衛門の生涯が簡潔に記されている。明治18年、醤油醸造業の傍ら御牧ケ原を開墾しこの地の産業開発に尽くしたこと、明治23年純水館製糸場を創業し発展させたことなどが記されている。
	2	書名	純水館ものがたり
		著者名	純水館研究会
		出版社	櫟出版
		出版年	2007
		内容紹介	器械製糸場純水館を創業発展させた小山久左衛門の業績が記されている。跡を継いだ小山邦太郎、純粋館茅ケ崎製糸場を建設し大工場に育てた娘婿小山房全、戦後の純水館も詳しく記されている。
資料リスト	1	書名	小諸繁昌記
		著者名	永井與三郎　　永井與三郎／著
		出版社	
		出版年	1963
		内容紹介	小諸を「商業の町」「製糸の町」として街の繁盛ぶりを記している。合資会社酢屋商店の社長としての小山久左衛門が載り、分家筋にあたる酢屋も数店紹介されている。製糸業者久左衛門についての言及はわずかであるが、彼が創業した純水館の写真は3枚載っている。
	2	書名	小山敬三の世界
		著者名	小山敬三美術館友の会
		出版社	小山敬三美術館友の会
		出版年	2012
		内容紹介	小山敬三画伯の全貌がわかる一冊ではあるが、画伯自身が記した「来し方の記」には小山家のことがくわしく書かれている。その中で父久左衛門を、謹厳居士で近寄りがたい存在、有能な実業家としてとらえている。
	3	書名	南清製糸業視察復命書
		著者名	小山久左衛門／著
		出版社	小山久左衛門
		出版年	1906
		内容紹介	国立国会図書館デジタルコレクションで原本画像を見ることができる

雑誌	1	論題名	近代期における地方有力者の動向に関する一考察
		著者名	河野 敬一
		雑誌名	会議情報　2008年度日本地理学会春季学術大会 https://www.jstage.jst.go.jp/article/ajg/2008s/0/2008s_0_256/_article/-char/ja/
		出版年	2008
		巻号頁数	セッションID: S508
インターネット	1	サイト名	長野県市町村史誌目次情報ネットワーク
		URL	http://misuzu-mokuji.net/
		概要	市町村史誌の目次に「純水館」関連項目があるか検索することができる
	2	サイト名	国会図書館サーチ
		URL	https://iss.ndl.go.jp/
		概要	「純水館」に関連する図書、記事論文などを探すことができる
新聞	1	見出し	初代小諸藩主が奉納と伝承 「センゴク」の甲冑作られた時代合致
		発行機関	信濃毎日新聞　朝刊23ページ
		年月日	2020.8.26
	2	見出し	小諸の製糸業史「後世に」 饗場さん、史料公開へ
		発行機関	信濃毎日新聞　朝刊27ページ
		年月日	2022.2.8
	3	見出し	解体 「純水館」の旧事務所・講堂　産業遺産の遺物を展示
		発行機関	信濃毎日新聞　朝刊31ページ
		年月日	2022.1.29